

令和4年度当初予算（案）主要施策の概要

政 策 局

(問合せ先)

政策局総務室 企画調整担当課長 高野
電話 045-210-3012

目 次

	ページ
I 令和4年度政策局当初予算（案）・前年度予算比較表	
1 一般会計 -----	1
2 市町村自治振興事業会計 -----	3
II 主要事業の概要	
1 SDGsの取組の推進 -----	4
2 ヘルスケア・ニューフロンティアの推進 -----	5
3 地方創生の推進 -----	6
4 その他 -----	7
III 参考資料	
SDGsの取組の推進 -----	11
未病エビデンス構築事業費等の概要 -----	12
一部 ^新 科学技術イノベーション共創拠点推進事業費 -----	13
一部 ^新 三浦半島魅力最大化プロジェクトとかながわシープロジェクトの取組 --	14

※（注）各表中の金額は、表示単位未満切り捨てるため合計と符合しないことがある。

I 令和4年度政策局当初予算(案)・前年度予算比較表

1 一般会計

科 目	内 訳	令和4年度 当初予算額 (案)	令和3年度 当初予算額	前年度比較	
				増減額	前年度比
(款) 総務費		(11,891,253)	(14,243,498)	(△ 2,352,245)	(83.5)
		15,562,922	18,006,634	△2,443,712	86.4
(項) 政策費		(4,491,960)	(4,677,622)	(△ 185,662)	(96.0)
		8,124,031	8,400,874	△276,843	96.7
(目) 政策総務費		(121,750)	(160,870)	(△ 39,120)	(75.7)
		3,753,821	3,884,122	△130,301	96.6
	広報費	801,968	831,035	△29,067	96.5
	政策調整費	905,169	846,340	58,829	107.0
	土地水資源対策費	473,784	407,713	66,071	116.2
	情報公開広聴費	76,819	74,968	1,851	102.5
	地域政策推進費	346,238	646,428	△300,190	53.6
	ヘルスケア・ニューフロンティア推進費	400,405	361,614	38,791	110.7
	地域県政総合センター費	734,031	720,941	13,090	101.8
	公文書館費	91,823	95,327	△3,504	96.3
	かながわ県民活動サポートセンター費	539,973	532,386	7,587	101.4
(項) 市町村振興費		3,398,881	3,722,272	△323,391	91.3
(目) 市町村連絡調整費		171,216	170,433	783	100.5
	自治振興費	3,227,665	3,551,839	△324,174	90.9
(項) 選挙費		(3,549,204)	(5,120,980)	(△ 1,571,776)	(69.3)
		3,588,802	5,160,864	△1,572,062	69.5
(目) 選挙管理委員会費		(12,891)	(13,587)	(△ 696)	(94.9)
		52,489	53,471	△982	98.2
	選挙啓発推進費	4,733	4,653	80	101.7
	参議院議員通常選挙費	3,531,580	-	3,531,580	皆増
	衆議院議員総選挙費	-	5,060,316	△5,060,316	皆減
	最高裁判所裁判官国民審査費	-	42,424	△42,424	皆減
(項) 渉外費		26,721	21,656	5,065	123.4
(目) 基地対策費		26,721	21,656	5,065	123.4
(項) 統計調査費		424,487	700,968	△276,481	60.6
(目) 統計調査総務費		17,436	17,426	10	100.1
	統計調査事業費	407,051	683,542	△276,491	59.6
小 計		(11,891,253)	(14,243,498)	(△ 2,352,245)	(83.5)
		15,562,922	18,006,634	△2,443,712	86.4
使途を指定しない収入		-	-	-	-
合 計		(11,891,253)	(14,243,498)	(△ 2,352,245)	(83.5)
		15,562,922	18,006,634	△2,443,712	86.4

(注) ()内の数字は、人件費を除く額を内数で示す。

(単位 千円、%)

令和4年度当初予算額(案)の財源内訳							
国庫支出金	使用料及び 手数料	財産収入	寄附金	繰入金	諸収入	県債	一般財源
(4,404,711)	(49,679)	(80,092)	(309,985)	(110,339)	(2,086,073)	(189,000)	(4,661,374)
4,742,597	49,679	80,092	309,985	110,339	2,086,073	189,000	7,995,157
(451,383)	(49,614)	(80,092)	(309,985)	(110,339)	(154,056)	(189,000)	(3,147,491)
789,269	49,614	80,092	309,985	110,339	154,056	189,000	6,441,676
(-)	(-)	(49,445)	(770)	(-)	(127)	(-)	(71,408)
337,886	-	49,445	770	-	127	-	3,365,593
-	-	13,192	-	-	61,489	-	727,287
327,964	50	70	307,000	7,566	51,345	-	211,174
63,702	1,328	1,071	-	-	-	86,000	321,683
-	-	2	-	-	8,685	-	68,132
59,717	698	6,592	2,215	-	1,110	-	275,906
-	-	-	-	33,952	10	-	366,443
-	892	5,669	-	-	17,945	-	709,525
-	511	283	-	-	1,396	-	89,633
-	46,135	3,768	-	68,821	11,949	103,000	306,300
-	-	-	-	-	1,932,017	-	1,466,864
-	-	-	-	-	1,017	-	170,199
-	-	-	-	-	1,931,000	-	1,296,665
(3,536,486)	(65)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(12,653)
3,536,486	65	-	-	-	-	-	52,251
(4,906)	(65)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(7,920)
4,906	65	-	-	-	-	-	47,518
-	-	-	-	-	-	-	4,733
3,531,580	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
1,450	-	-	-	-	-	-	25,271
1,450	-	-	-	-	-	-	25,271
415,392	-	-	-	-	-	-	9,095
13,873	-	-	-	-	-	-	3,563
401,519	-	-	-	-	-	-	5,532
(4,404,711)	(49,679)	(80,092)	(309,985)	(110,339)	(2,086,073)	(189,000)	(4,661,374)
4,742,597	49,679	80,092	309,985	110,339	2,086,073	189,000	7,995,157
-	-	4,698	-	-	297,127	-	△301,825
(4,404,711)	(49,679)	(84,790)	(309,985)	(110,339)	(2,383,200)	(189,000)	(4,359,549)
4,742,597	49,679	84,790	309,985	110,339	2,383,200	189,000	7,693,332

2 市町村自治振興事業会計

(単位:千円、%)

科 目	内 訳	令和4年度 当初予算額 (案)	令和3年度 当初予算額	前年度比較		令和4年度当初予算額(案)の財源内訳			
				増 減 額	伸 率	貸付金収入	繰入金	繰越金	諸収入
(款) 市町村自治振興事業費		7,412,953	7,844,871	△ 431,918	94.5	5,150,253	1,996,665	265,835	200
	(項) 市町村振興事業費	6,622,897	6,722,793	△ 99,896	98.5	4,910,961	1,445,901	265,835	200
	(目) 市町村振興事業費	6,622,897	6,722,793	△ 99,896	98.5	4,910,961	1,445,901	265,835	200
	(項) 権限移譲等推進事業費	550,764	765,038	△ 214,274	72.0	-	550,764	-	-
	(目) 権限移譲等推進事業費	550,764	765,038	△ 214,274	72.0	-	550,764	-	-
	(項) 貸付債権受取利益移転事業費	113,873	231,621	△ 117,748	49.2	113,873	-	-	-
	(目) 貸付債権受取利益移転 事業費	113,873	231,621	△ 117,748	49.2	113,873	-	-	-
	(項) 公債費	125,419	125,419	0	100.0	125,419	-	-	-
	(目) 元金	125,400	125,400	0	100.0	125,400	-	-	-
	公債諸費	19	19	0	100.0	19	-	-	-

Ⅱ 主要事業の概要

【事業の対象区域】

- | | |
|------------------------|-----------------|
| ① 全市町村 | ⑤ 横浜市、川崎市を除く市町村 |
| ② 政令市を除く市町村 | ⑥ 町村のみ |
| ③ 政令市・中核市を除く市町村 | ⑦ 特定市町村 |
| ④ 政令市・中核市・保健所政令市を除く市町村 | ⑧ その他 |
- 一つの事業に複数の要素（対象区域）がある場合は、番号を併記

1 SDGsの取組の推進（P11参照）

- SDGsつながりポイント事業費 ① 1,500万円
県民一人ひとりが地域の社会的課題解決に取り組むことで、地域における「つながり」を生み出し、SDGsの自分事化も後押しする「SDGsつながりポイント」を市町村等と連携して推進する。
[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-1052]
- SDGs金融促進事業費 ① 2,819万円
SDGs社会的インパクト評価によるSDGsへの貢献の見える化や中小企業にSDGs導入を促す伴走型支援を通じて、地域金融機関をはじめとした資金提供者による事業者支援を行い、地域経済の自律的な好循環を目指す。また、かながわSDGsパートナーの登録拡大、パートナー間の連携を推進し、SDGsに資する新たな事業の創出や企業どうしのつながりを後押しする。
[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-1052]
- SDGs担い手活躍支援事業費 ① 690万円
高校生が課題解決に取り組む探求学習の支援を行うことで、若年層の自主的なアクションを促すとともに、高校生による女性活躍企業の取材・発信等を通じて、SDGsの担い手の活躍を支援する。
[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-1052]
- SDGsアクション加速化促進事業費 ① 2,150万円
コロナ禍における地域の様々な社会的課題（子どもの貧困等）を解決するため、SDGsを道しるべに、共助による支援の輪を広げる仕組みづくりや、NPO法人等とかながわSDGsパートナーによる情報交換会の開催、取組事例の発信・共有を行う。
[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-1052]
- SDGsアクション推進事業費 ① 1,067万円
SDGs達成に向けた「行動の10年」に沿った具体的な取組の拡大に向けて、SDGs地域別フォーラムや国内外への情報発信を通じて、一人ひとりのSDGsアクションを推進する。
[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-1052]

2 ヘルスケア・ニューフロンティアの推進

(1) 未病エビデンスの構築と未病産業の市場拡大

- 未病産業市場拡大プロジェクト等推進事業費 ① 2,285万円
未病産業研究会を通じて産学公連携の強化及びビジネスマッチングを実施するとともに、ME-BYO BRANDの認定等を通じて未病産業の創出・拡大を図る。

[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-0156]

- 未病エビデンス構築事業費 (P12参照) ① 4,822万円
超高齢社会を乗り越えるための未病を基軸とした新たな社会システムを実現するため、未病の科学的エビデンスの確立に向けた実証等を実施するとともに、県のスマートフォンアプリ「マイME-BYOカルテ」に実装された未病指標の機能向上等に関する改修を行う。

[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-0156]

- 未病改善市町村支援事業費 (P12参照) ① 1,216万円
県民の未病改善を促進するため、未病関係データから生活習慣の改善に資する未病改善行動を分析し、市町村の効果的な保健事業につなげる。

[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-0156]

- ME-BYOサミット神奈川実行委員会負担金 ① 3,100万円
持続可能な健康長寿社会の実現に向けた産学公連携の取組を推進するため、市町村や企業等とともに、未病コンセプト及び未病指標の展開を図るシンポジウム等を開催する。

[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-0156]

(2) 最先端医療・最新技術の追求

- 再生・細胞医療産業化ネットワーク推進事業費 ① 1,207万円
ライフイノベーションセンター(LIC)を核とした再生・細胞医療分野の産業化を促進するため、企業や大学、関連団体等が参加・連携するネットワークを形成し、事業化に向けたバリューチェーンを構築することで、有望なシーズの早期実用化を図る。

[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-0038]

- かながわクリニカルリサーチ戦略研究センター事業費 ① 2,000万円
再生医療等製品や革新的医薬品の分野における有望な技術の実用化促進のため、臨床研究(クリニカルリサーチ)の統計面に関する研究や開発支援を行う。

[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-0038]

- 一部(新)○ 科学技術イノベーション共創拠点推進事業費 (P13参照) ① 1億9,353万円
先端技術の研究開発や事業化を促進するため、国資金も活用しながら、再生医療やロボット、未病のほか、新たに脳梗塞に係る研究・実証等を関係機関と協働して立案するとともに、科学技術イノベーションの共創拠点としてKSP・殿町・湘南の連携を推進する。

[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-0038]

(3) 次世代ヘルスケア社会システムの構築に向けた取組

- 神奈川ME－BYOリビングラボ推進事業費 ① 1,722万円
県民が安心して未病改善に取り組むとともに、未病産業の持続的発展を促すため、地域や職域の健康課題の解決につながる未病関連商品・サービスの有効性等を検証・評価する仕組みの構築と、その活用を推進する。
〔いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-0156〕

(4) ヘルスケア・ニューフロンティアの国際展開

- 国際展開推進事業費 ① 2,307万円
最先端医療や未病関連分野の産業の国際展開を図るため、米国、欧州、アジア等の海外関係機関との国際ネットワークを活用し、県内企業等の海外市場展開や共同研究に向けたコーディネート等を行うとともに、覚書締結先と連携し、外国企業の誘致及び県内企業と外国企業との連携促進を図る。
〔いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-0038〕
- 国際協働推進事業費 ① 3,147万円
世界保健機関（WHO）との連携関係を活用し、WHOに集まる世界各国の知見を、未病指標の精緻化等のヘルスケア・ニューフロンティア政策に取り込むとともに、WHOを通じて県内自治体の取組を広く海外に発信し、未病コンセプトの普及及び地域の取組の活性化を図る。
〔いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-0038〕

3 地方創生の推進

(1) 「関係人口」の創出を通じた移住・定住の促進 ① 2,012万円

- 関係人口の創出を通じて県内への移住・定住を促進するため、テレワーク拠点と地域の自然・暮らしの魅力を併せた情報発信や、市町村と連携したオンラインによる移住相談を行うほか、空き家の利活用など市町村が抱える課題に対応できる専門人材の派遣を行う。
〔自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3250〕

(2) 県西地域活性化プロジェクトの取組

- 県西地域未病改善実践普及事業費 ⑦ 1,873万円
県西地域において、未病改善につながるライフスタイルの定着を図るため、未病バレー「ビオトピア」を核とした未病改善プログラムを開発・提供するほか、未病改善を実践できる観光施設等の情報発信や「体験」をテーマにした広域的な誘客キャンペーンを行う。
〔自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3251〕
- 県西地域新しいつながり創出事業費 ⑦ 892万円
県西地域において、地域住民と都市住民の新たな交流の創出に加え地域内交流を促進するため、関係人口につながる広域ワーケーションのモデル事業を実施するほか、住民が参加する地域活性化に係る議論を行う場を開催する。
〔自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3251〕
- me－byoエクスプラザ運営事業費 ⑦ 4,265万円
県西地域が未病の戦略的エリアであることをアピールする拠点施設、未病バレー「ビオトピア」において、未病に関する体験型施設me－byoエクスプラザを運営する。
〔自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3251〕

(3) 三浦半島魅力最大化プロジェクトの取組 (P14参照)

- 一部(新)○ 三浦半島稼ぐ力創出事業費 ⑦ 2,106万円
三浦半島地域の活性化を推進するため、起業に向けた支援や、市・民間と連携したウインドサーフィンワールドカップの開催を行うほか、新たにマーケットセンスを持つ農業者の育成事業を実施する。
〔自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3251〕

(4) かながわシープロジェクトの取組 (P14参照)

- かながわシープロジェクト発信事業費 ⑦ 220万円
神奈川の海に多くの人を呼び込むため、Feel SHONANウェブサイト・SNSにより、神奈川の海の魅力を国内外に広く発信する。
〔自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3251〕

- (新)○ クルージング魅力向上事業費 ⑦ 1,000万円
海からの景観と相模湾沿岸の観光資源を活用して多くの人を神奈川の海に呼び込む「海洋ツーリズム」を一層推進するため、相模湾内の船着き場について、周辺観光施設等を含めたPRを行って利用を促進するほか、事業者と連携して海上交通の実証実験に取り組む。
〔自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3251〕

(5) 宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化

- (新)○ 宮ヶ瀬湖周辺地域活性化推進事業費(国庫) ⑦ 900万円
宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化を推進するため、(公財)宮ヶ瀬ダム周辺振興財団(日本版DMO法人)、地元市町村、企業、各種団体等の多様な関係者と連携し、AIオンデマンドバスによる地域交通システムの実証実験を実施し、宮ヶ瀬地域に最適な交通体系の導入を検証する。
〔政策部土地水資源対策課 TEL 045-210-3100〕

4 その他

(1) 新型コロナウイルス感染症への対応

- 新型コロナウイルス感染症感染防止対策等普及啓発事業費 ① 740万円
感染防止対策取組書の取組等を推進するため、普及啓発を行う。
〔政策部総合政策課 TEL 045-210-3050〕

- マスク飲食実施店認証制度事業費 ① 2億6,943万円
飲食店等における感染防止対策を推進するため、マスク飲食実施店認証制度を実施する。
〔政策部総合政策課 TEL 045-210-3050〕

(2) DX(デジタル・トランスフォーメーション)※の推進

- ホームページ再構築事業費 ① 1,223万円
県のDX施策の一環として、県公式ホームページのトップページに利用者の関心に応じたダッシュボード(新たな情報表示機能)を追加し、情報到達性を向上させることにより、伝わる広報を推進する。
〔知事室 TEL 045-210-3666〕

※ DX: デジタル技術の活用による組織や社会の変革

- **SDGsつながりポイント事業費【再掲】** ① 1,500万円
県民一人ひとりが地域の社会的課題解決に取り組むことで、地域における「つながり」を生み出し、SDGsの自分事化も後押しする「SDGsつながりポイント」を市町村等と連携して推進する。

[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-1052]

- **未病エビデンス構築事業費【再掲】** ① 4,822万円
超高齢社会を乗り越えるための未病を基軸とした新たな社会システムを実現するため、未病の科学的エビデンスの確立に向けた実証等を実施するとともに、未病指標の機能向上等に関する改修を行う。

[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-0156]

- **未病改善市町村支援事業費【再掲】** ① 1,216万円
県民の未病改善を促進するため、未病関係データから生活習慣の改善に資する未病改善行動を分析し、市町村の効果的な保健事業につなげる。

[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-0156]

(3) 未来社会創造の推進

- **未来社会創造推進事業費** ① 723万円
Withコロナ時代における様々な社会的課題に対応するため、市町村や企業、アカデミア等と広く連携して、コミュニティの再生・活性化やドローンなどの最新・最先端技術の社会実装、新たな政策手法であるナッジ※の導入など、神奈川の未来社会創造につながる取組を推進する。

[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-0398]

※ ナッジ：個人が特定の決断や行動をするように「そっと後押しする」ことで、自発的な行動変容を促す行動経済学の分野で提唱されている手法

- **名刺管理システム推進事業費** ⑧ 301万円
県と企業・団体等の職員間のコミュニケーション円滑化や、新たなつながりの創出、さらには、災害時など迅速な対応が求められる場合に既存のつながりを活用するため、企業・団体等の名刺情報や打合せ記録の庁内共有が可能な名刺管理システムを導入する。

[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-0398]

(4) 「人生100歳時代」の取組 ① 170万円

人生100歳時代において、子どもから大人まで生き生きと充実した人生を送ることができるよう、かながわ人生100歳時代ネットワークにおいて、コロナ禍における対策を講じた様々な学びの場や活動の場を創出するプロジェクトを推進し、県民一人ひとりがオンラインも含めたコミュニティに参加しやすい環境づくりを進める。

[いのち・未来戦略本部室 TEL 045-285-0398]

(5) 県民との対話による開かれた県政の推進

- **集会広聴事業費** ① 435万円
県民の県政への意見・提案機会の確保を図るため、知事が直接、県民の声を聴く対話集会を実施する。

[政策部情報公開広聴課 TEL 045-210-3710]

(6) かながわ県民センターの改修

- かながわ県民センターエントランスホール等改修工事費 ⑦ 1億3,800万円
かながわ県民センター1、2階の漏水対策を行うとともに、劣化が進んでいる天井、壁、床等の改修工事を実施する。

[政策部NPO協働推進課 TEL 045-210-3700]

(7) NPOの自立的活動に向けた支援と多様な主体による協働の推進

- かながわボランティア活動推進事業費 ① 6,882万円
ボランティア団体等の公益事業への自主的な取組を推進するため、「かながわボランティア活動推進基金21」を活用し、団体等が実施する事業を支援するとともに、団体等と県との協働事業を実施する。

[政策部NPO協働推進課 TEL 045-210-3700]

(8) 水道事業の広域化の推進

- 水道広域化推進プラン等策定事業費 ① 1,824万円
水道の基盤強化に向けて、県内の水道事業の広域連携を推進するための方針や具体的取組の内容等を記載した「神奈川県水道広域化推進プラン」等を策定する。

[政策部土地水資源対策課水政室 TEL 045-285-0048]

(9) 市町村が進める地域づくりなどへの支援

- 市町村自治基盤強化総合補助金 ①② 15億円
市町村の行財政基盤の強化や地方創生の推進を図るため、市町村（一部事業は政令市を除く）の広域連携の取組や地域における課題解決に向けた取組等に対して補助する。

[自治振興部市町村課 TEL 045-210-3160]

- 市町村振興資金貸付金 ② 48億円
市町村（政令市を除く）及び一部事務組合が住民福祉の維持向上を図るとともに、活力と魅力あふれる地域社会を形成するために実施する公共施設等の整備事業等に対し、資金の貸付けを行う。

[自治振興部市町村課 TEL 045-210-3160]

- 市町村事業推進交付金 ① 3億2,000万円
市町村が地域の実情に応じて実施する事業（青少年の健全育成や農業基盤整備に係る事業等）を推進するため、交付金を交付する。

[自治振興部市町村課 TEL 045-210-3160]

(10) 基地の整理・縮小・返還及び周辺対策の促進

- 基地返還等対策費 ① 169万円
米軍基地の整理・縮小・返還に向けて、関係自治体と連携しながら、各種協議会などを通じて国及び米側に働きかけを行うとともに、米側との相互理解を推進するため、今後の協力関係や諸課題について意見交換、情報共有を行う。

[基地対策部基地対策課 TEL 045-210-3370]

- 基地周辺対策費 ⑦ 2,357万円
米軍基地周辺住民の良好な生活環境を確保するため、航空機の騒音調査等を行う。

[基地対策部基地対策課 TEL 045-210-3370]

III 参 考 资 料

SDGsの取組の推進

1 目的

「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現に向けて、SDGsの自分事化やアクション化を推進するほか、SDGsを道しるべに、県民、市町村、企業、大学、NPOなど多様な主体の活動を促すことで、「共助」の取組を広げ、その成果を発信する。

2 予算額 1億 342万円

3 主な事業内容

区分	主な事業名及び事業概要	4年度当初予算額
(1) 地域活性化		1,500万円
	① SDGsつながりポイント事業費 県民一人ひとりが地域の社会的課題解決に取り組むことで、地域における「つながり」を生み出し、SDGsの自分事化も後押しする「SDGsつながりポイント」を市町村等と連携して推進する。	1,500万円
(2) 民間企業・ビジネス		2,819万円
	② SDGs金融促進事業費 SDGs社会的インパクト評価によるSDGsへの貢献の見える化や中小企業にSDGs導入を促す伴走型支援を通じて、地域金融機関をはじめとした資金提供者による事業者支援を行い、地域経済の自律的な好循環を目指す。また、かながわSDGsパートナーの登録拡大、パートナー間の連携を推進し、SDGsに資する新たな事業の創出や企業どうしのつながりを後押しする。	2,819万円
(3) 次世代・ジェンダー		690万円
	③ SDGs担い手活躍支援事業費 高校生が課題解決に取り組む探求学習の支援を行うことで、若年層の自主的なアクションを促すとともに、高校生による女性活躍企業の取材・発信等を通じて、SDGsの担い手の活躍を支援する。	690万円
(4) SDGsの行動促進		3,217万円
	④ SDGsアクション加速化促進事業費 コロナ禍における地域の様々な社会的課題（子どもの貧困等）を解決するため、SDGsを道しるべに、共助による支援の輪を広げる仕組みづくりや、NPO法人等とかながわSDGsパートナーによる情報交換会の開催、取組事例の発信・共有を行う。	2,150万円
	⑤ SDGsアクション推進事業費 SDGs達成に向けた「行動の10年」に沿った具体的な取組の拡大に向けて、SDGs地域別フォーラムや国内外への情報発信を通じて、一人ひとりのSDGsアクションを推進する。	1,067万円
	○ その他 大学連携推進事業費など3事業	2,115万円



① SDGsつながりポイント
(ポイントと規格外野菜の交換)



④ 社会的課題解決の取組
(フードドライブ活動・生理用ナプキンの無料配布)



問合せ先

政策局いのち・未来戦略本部室

SDGs推進担当課長 湊 電話 045-285-1052

未病エビデンス構築事業費等の概要

1 目的

超高齢社会を乗り越えるための未病を基軸とした新たな社会システムを構築するため、未病指標（※）の実証、改修及び未病関係データの分析を行う。

※ 未病指標・・・自分が「健康」と「病気」のグラデーションのどこにいるのか、生活習慣、認知機能、生活機能、メンタルヘルス・ストレスの4つの領域から、現在の未病の状態を数値等で見える化するもの。

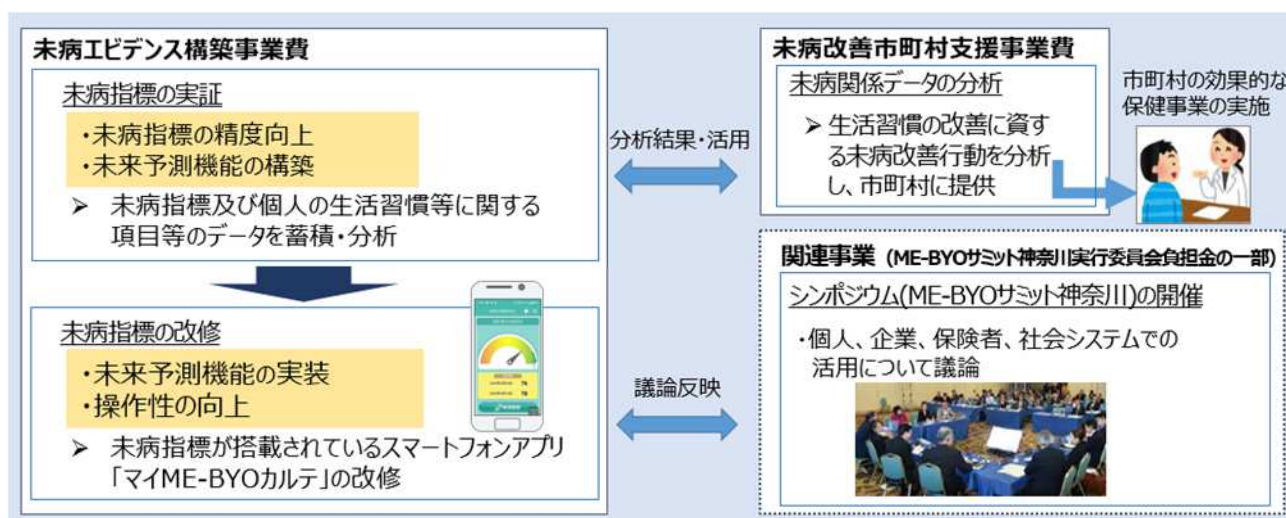
2 予算額

6, 038万円

3 事業内容

項目	概要	予算額(万円)
未病エビデンス構築事業費		4, 822
未病指標の実証	令和3年度に引き続き、市町村や企業等における実証を行うとともに、令和2年度から蓄積したデータの分析を行う。	2, 483
未病指標の改修	未病指標の実証の結果を基に、県の健康管理スマートフォンアプリ「マイME-BYOカルテ」の未病指標に未来予測機能を実装するとともに、操作性の向上等を目的とした改修を行う。	2, 339
未病改善市町村支援事業費		1, 216
未病関係データの分析	令和3年度に引き続き、未病指標の実証により取得したデータ等から、生活習慣の改善に資する未病改善行動を分析し、その結果を市町村に提供する。	1, 216

関連事業として、コロナ禍での変化を捉えた次世代の社会システム形成に向け議論するシンポジウム「ME-BYOサミット神奈川」で、未病指標の活用など個人の行動変容を促進する取組について議論を行う。



問合せ先

政策局いのち・未来戦略本部室 未病産業担当課長 長澤 電話 045-285-0156

一部 **新** 科学技術イノベーション共創拠点推進事業費

1 目的

先端技術の研究開発や事業化を促進するため、国資金も活用しながら、再生医療やロボット、未病のほか、新たに脳梗塞に係る研究・実証等を関係機関と協働して立案するとともに、科学技術イノベーションの共創拠点としてKSP・殿町・湘南の連携を推進する。

2 予算額

1億9,353万円

3 事業内容

項目	事業の概要	予算額(万円)
オープンラボの運営及び研究コーディネート	・ LICに入居しているベンチャー企業が利用できる分析・解析機器等を整備したオープンラボの運営や、各研究のコーディネート等を行う。	3,544
殿町再生・細胞医療実用化共創ラボ基盤構築事業	・ 再生・細胞医療の社会実装を加速化させるため、大学発ベンチャー等が細胞の培養・加工設備を共同利用し、細胞原材料の提供や品質評価とも連携した仕組みをLIC（1階）に構築する。	3,000
新 脳梗塞の研究・実証事業費	・ 湘南拠点を中心にKSP・殿町等と連携して、脳梗塞発症時前後の対応や麻痺した機能の再生やリハビリに関して、産学公の共同研究を推進する。	2,285
オープンイノベーション機構社会実装事業	・ 「再生・細胞医療等製品の品質・安全性評価」や「ヘルスケアロボット産業化促進事業」などのテーマを推進する。	3,587
未病改善国際評価技術センターの外部連携経費	・ 食品の機能性評価に係るヒト試験や腸内細菌等の研究開発などを推進する。	3,689
発がん性分析法実用化展開事業	・ 県衛生研究所が開発した発がん性分析法の国際標準化を目指す。	3,247



問合せ先
 政策局いのち・未来戦略本部室
 ライフイノベーション担当課長 穂積 電話 045-285-0038

一部 **新** 三浦半島魅力最大化プロジェクトと かながわシープロジェクトの取組

1 目的

三浦半島地域の活性化を図るため、国際的スポーツイベントを開催することで、新たな観光客を呼び込み「観光の魅力」を向上させるとともに、起業支援等によって、魅力ある仕事を創出し「半島で暮らす魅力」を向上させる。

また、神奈川の海の魅力を活用し、沿岸地域の活性化を図るため、インターネットを通じた情報発信を行うとともに、海からの景観と相模湾沿岸の観光資源を活用した新たな観光「海洋ツーリズム」を推進する。

2 予算額

3, 3 2 6 万円

3 事業内容

事業名	事業の概要	予算額(万円)
一部 新 三浦半島稼ぐ力 創出事業費	三浦半島地域の活性化を推進するため、起業に向けた支援や、市・民間と連携したウインドサーフィンワールドカップの開催を行うほか、新たにマーケットセンスを持つ農業者の育成事業を実施する。	2, 1 0 6
かながわシープロ ジェクト発信 事業費	神奈川の海に多くの人を呼び込むため、Feel SHONANウェブサイト・SNSにより、神奈川の海の魅力を国内外に広く発信する。	2 2 0
新 クルージング 魅力向上事業費	「海洋ツーリズム」を一層推進するため、相模湾内の船着き場について、周辺観光施設等を含めたPRを行って利用を促進するほか、事業者と連携して海上交通の実証実験に取り組む。	1, 0 0 0



ウインドサーフィンワールドカップ



海上交通

問合せ先

政策局自治振興部 地域活性化担当課長 塚本 電話 045-210-3251